

千葉市地域福祉計画 事業別取組状況について（平成23年度）

《基本テーマ3: 支え合いの仕組みづくり》 ⑥防犯体制の充実・安全確保ネットワークの充実

No.	主な取り組み	所管課	事業概要	平成23年度実績見込み（取組状況）	平成24年度の予定・目標
63	市民防犯活動の支援	地域振興課	防犯パトロール隊への物品配付や各種講座の開催、防犯街灯の設置助成等を実施します。	※H24.1月末現在実績 ①地域安全まちづくり講座の実施 年1回開催 ②防犯アドバイザーの派遣 23回派遣 ③防犯パトロール隊物品支援 42団体支援 ④防犯パトロール隊交流会の開催 年1回開催 ※H23年度実績見込み ⑤防犯街灯設置・管理費助成 管理費49,960灯 設置費265灯 修理費4,229件	①地域安全まちづくり講座の実施 年1回開催 ②防犯アドバイザーの派遣 33回派遣予定 ③防犯パトロール隊物品支援 48団体支援予定 ④防犯パトロール隊交流会の開催 年1回開催 ⑤防犯街灯設置・管理費助成 管理費50,591灯 設置費287灯 修理費4,355件
64	地域防犯ネットワークの推進	地域振興課	市、警察及び事業者が協働して、地域の見守りネットワークを構築し、安全で安心なまちづくりを推進するとともに、犯罪発生情報等の防犯情報をスピーディーに配信する、ちばし安全・安心メールを実施します。	※H24.1月末現在実績 ①ちばし安全・安心メールの配信実施 ②「千葉市内の防犯への協力に関する覚書」締結 49事業者 ③地域防犯連絡会の開催 1回開催 ④防犯ステッカーの配付 車両用 26、400枚 店舗・事業者用 3、100枚 家用 40、000枚	①ちばし安全・安心メールの継続実施 ②「千葉市内の防犯への協力に関する覚書」締結事業者の拡大（新たに3事業者と締結） ③地域防犯連絡会の開催 年1回 ④防犯ステッカーの配付継続
65	高齢者の消費生活サポートネットワーク	消費生活センター	高齢者向けの消費生活に関するパンフレットの作成・配布や、悪質商法による被害の防止に向けたポートネットワークづくりを推進します。	・高齢者等悪質商法被害防止ネットワーク会議幹事会を開催した。2回/年 ・高齢者等悪質商法被害防止ネットワーク会議を開催した。1回/年 ・消費者被害注意報を発行した。7回/年 ・高齢者向け、高齢者の見守りに関するくらしの巡回講座を実施した。12回/年 ・高齢者向け「いろはで防ごう身近な悪質商法」冊子を作成、配布した。(1,000部) ・高齢者の見守りガイドブックを作成、配布した。(2,000部)	引き続き、関係課・関係団体と連携を図り、高齢者の悪質商法被害の未然防止・拡大防止を図っていく。
66	学校セーフティウォッチ	教育委員会学事課	地域住民や保護者が登下校時を中心に見回り、見守りを行い、児童生徒の安全確保を図るボランティアを推進します。	学校セーフティウォッチャー講習会を2回開催 ・参加者350人 各学校を巡回して学校セーフティウォッチャーへの助言や情報提供等の支援を行うスクールガード・アドバイザーを13人配置 平成24年2月末で登録者 23、000人	引き続き講習会の開催や、スクールガード・アドバイザー配置等の支援を行い、さらなる活動の推進を図る。
67	こども110番のいえ	健全育成課	各中学校区青少年育成委員会が地域住民に協力してもらい「こども110番のいえ」の指定を増やし、子どもたちの登下校時における安全の確保を図ります。	各中学校区青少年育成委員会が地域住民に協力してもらい「こども110番のいえ」の指定を実施し、子どもたちの登下校時における安全の確保を図った。 平成24年度1月現在の登録件数:10,038件	引き続き協力を要請し、登録件数の増加に努める。
68	交通安全総点検	各区地域振興課	安全で快適な道路環境をつくるため、市民参加による道路点検を推進します。	各区で点検地区を設定し、町内自治会、障害者団体、警察、学校等と共に、実際に歩いて点検を実施し、問題点や課題の抽出を行った。	別の地区を設定し、引き続き点検を実施する。